

「社会保険料(国民年金保険料)控除 証明書」と「国民年金源泉徴収票」

口座振替前納の 申し込みはお早めに!

国民年金保険料は 社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、毎年1月1日から12月31日までの間に納付(納付見込を含む)した国民年金保険料の額を証明する書類の添付が必要となります。

このため、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(はがき)が、日本年金機構から毎年11月上旬と2月上旬に送付されます。

平成29年11月上旬に送付の場合

証明内容は、平成29年1月1日～9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。

2月上旬に送付の場合

平成29年10月1日～12月31日までの間に初めて国民年金保険料を納付する人に、同様の証明書が送付されます。

年金受給者には 「源泉徴収票」が送付されます

国民年金(厚生年金受給者には、「源泉徴収票」(はがき)が日本年金機構から2月上旬までに送付されます。確定申告に必要な場合はなくさないようしてください。

電話で再交付ができます

①国民年金保険料を支払っている人が、社会保険料控除証明書をなくした場合

▼ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004

▼受付期間 3月15日(木)まで

▼熊本西年金事務所 国民年金課 ☎096(353)0142

※自動音声案内「2」

②国民年金・厚生年金受給者が、源泉徴収票をなくした場合

▼ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165

▼熊本西年金事務所 お客様相談室 ☎096(353)0142

※自動音声案内「1を押して2」

※電話で依頼する場合は、手元に基礎年金番号が分かるものを用意して、本人が直接電話してください。

国民年金保険料の口座振替前納には、2年前納(30・31年度)、1年前納(30年度)、6ヵ月前納(4月～9月・10月～翌年3月)があります。

口座振替で前納すると保険料が割引になりお得です。ご利用には申し込みが必要です。

口座振替前納の申し込みは、預貯金口座をお持ちの金融機関(ゆうちょ銀行を含む)の窓口、または年金事務所(郵送も可)で受け付けています。

申込期限 2月28日(水)

平成30・31年度2年前納、平成30年度1年前納、平成30年度6ヶ月前納(前期・4月～9月分)

既に口座振替で前納している人は、再度申し込み必要はありません。

手続方法

申し込みには基礎年金番号の記入が必要です。年金手帳や納付書で基礎年金番号をご確認ください。金融機関届出印の押印も必要です。申込用紙は、金融機関、年金事務所、健康推進課および各支所市民生活課の窓口へ備えて付けています。

金融機関届出印や、口座氏名などの

相違により登録が遅れた場合は、1年前納に間に合わない場合があります。申込用紙に記入の際は、届出印と口座氏名を確認してください。

口座振替日 5月1日(火)

残高不足で口座からの引き落としができなかった場合は、割引がなくなりますのでご注意ください(毎月の口座振替に切り替わります)。特に初めて口座振替で2年分または1年分の前納を申し込んだ人は、2年または1年前納の保険料に加えて、3月分の保険料(1万6490円)が同時に引き落とされますので、残高不足にご注意ください。

問い合わせ先

熊本西年金事務所 国民年金課 ☎096(353)0142

※自動音声案内「2」



プラチナ未来人財育成塾

参加報告

学んだこと・成長したこと

泗水中学校2年 中村俊照



僕は、このプラチナ未来人財育成塾に特別な思いで参加しました。それは、この期間中部活動の大切な仲間やコーチ、先生方、家族が応援してくれて参加できたとても大きなものでした。この塾のなかで学んだことがたくさんあります。そのなかでも、特に心に残っていることが五つあります。

一つ目は、リーダーです。僕は、今までリーダーというのはいままで引張っていく人だと思っていました。でも、それはちがいました。リーダーは、人がついてくる人のことでした。それは、その人が正直で信頼できるからです。分らないことを分らない、できないことをできないと素直に言う勇気が必要だと学びました。

二つ目は、フォローの大切さです。リーダーだけでも何もおこりません。運動をおこすにはそれを支える人、フォローが必要で。講師の菊池先生は最初のフォローを探すのに一年もかかったそうです。それだけ大事な存在なんだと分かりました。そして、そのフォローをつくるために色々な世界とつながる必要があります。そこではコミュニケーション力がとても大切です。僕は、英語などの語学学習をがんばろうと思えました。友達や仲間、フォ

ローが増えるのはとても楽しくてうれしいことだから、これから積極的に増やしたいです。

三つ目は、失敗です。原先生の講義では、失敗は必ずあるからその失敗に気づけない方がだめだという話がありました。僕も失敗をたくさんするけど、その失敗をどう次にいかすかがとても重要なんだと分かりました。しっかりと反省して同じ失敗をくり返さないようにしたいです。失敗することも経験なのでその失敗をこわがらずに、勇気をもって色々なことに挑戦しようと思いました。

四つ目は、友達の事です。この塾に参加して、僕はたくさんの友達ができました。その友達一人一人にいろいろな考え方がありました。毎日、その日にあった講義についてグループのみんなでふり返る時間があり、その話し合いでは自分では考えつかないような意見をききました。そのとき、自分がみていたものは、すぐくせまいところだったんだなあと思いました。そして、その色々な考えをきいて、僕の考えをもっと深めることができました。グループのみんなの考えをきいたり、自分の考えを言ったりする話し合いがすごく楽しかったです。そのなかで、自然と仲良くなって友達が増えていきました。講師の御手洗先生は、友達になれる人は世界中にいるとおっしゃって

ました。それをきいたとき、僕はすごくうれしくてわくわくしました。学校でも、部活でも友達はずごく楽しくて宝物です。その友達が世界中にきたら、もっと楽しいと思いません。友達の存在が僕にとってどれほど大きいものだったか分かりました。五つ目は、自分についてです。グループワークの時間では、自分のことを考える時間が多くありました。今まで、そんなことを考えたことがあまりなかったのも難しかったです。僕は二度転校をしました。そのたびに、友達は大切だと感じました。友達がいないと何をしても楽しくないと思います。そのことから、僕の信念は「友達が一番大切」です。自分のことを考えるのは難しいけど、このことを考えることで新しくみつかったこともありました。僕は今まで友達がいることが当たり前だと思っていたから、もっと友達を大切に一生友達でいたいです。

僕は、このプラチナ未来人財育成塾に参加できて本当によかったです。そして、参加させてくれたテニス部の仲間、コーチ、先生方、家族には感謝の気持ちでいっぱいです。この塾で学んだたくさんのお話をみんなに伝えていきたいです。そして、学んだことを活かして参加させてくれた人に恩返しをしたいと思います。